

新評論

2014

11

No.252

第一線の専門家が経済・政治・社会の重要なトピックを平易に解説。
研究のみならず国際交流やビジネスの分野でも役立つ最良の手引き!

発行所 ◎新評論 2014年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 優格税抜

本書は、ラテン・アメリカを社会科学的に理解するためのハンドブックである。

「マクロ経済の安定と成長」「経済開発の戦略と持続性」「社会的公正」「国際関係」「民主主義の諸相」「社会的」

ラテン・アメリカ 社会科学ハンドブック

ラテン・アメリカ政経学会 編

◆ジャンル: ラテン・アメリカ研究

「排除と包摶」「市民社会と社会運動」「人の移動」という八つの大テーマごとに、経済・政治・社会の重要なトピックをわかりやすく解説してある。ラテン・アメリカ研究を志す人たちのガイドとなるよう、各章末には重要な文献のリスト、卷末には「インターネットでアクセスする研究リソース・ガイド」を付した。また、本文中では基礎知識をできるだけ網羅的に扱い、研究のみならず国際交流やビジネスの分野でも役立つものとなるよう心がけた。

編者であるラテン・アメリカ政経学会は、一九六四年、日本とラテン・アメリカの関係性の変化の中で、実務的関心にも応えつつ各国の実情を紹介し、社会科学の手法を発展させ、次世代の研究者を養成することを目的として設立された。会員数は二〇一三年度時点で過去最大の一五〇人に達し、わが国のラテン・アメリカ社会科学研究の中核的組織に成長した。会員は研究・教育者、ビジネス・国際交流・国際協力などの専門的実務者を中心、将来専門職として活躍することを目指す学生会員、後進の指導にあたる

「シニア会員で構成され、年齢も研究対象とする国やテーマも多様で、専門性と越境性を兼ね備えた共同研究の場が醸成されている。」

本書は、当学会がこのたび創立五〇周年を迎えるにあたって、ラテン・アメリカ研究にさらに多くの若い学徒を誘うこと、また日本とラテン・アメリカの交流の拡大と深化につなぐ寄与することを目的に企画された。「グローバリゼーション」が叫ばれるなかで、わが国のラテン・アメリカ理解はいまだ十分とは言えない。当学会は、ラテン・アメリカと理解しあい、眞の協調関係を築く上で、同地域に関する社会科学研究をさらに深めることを使命ととらえ、本書を世に送るものである。

本書が、ラテン・アメリカ社会科学研究のさらなる活性化と、日本—ラテン・アメリカ関係の深化のきっかけになれば幸いである。

(浜口伸明 ラテン・アメリカ政経学会理事長／神戸大学経済経営研究所教授)

A5 並製

ISBN978-4-7948-0985-8

11月刊

執筆者 (50音順) 受田宏之 宇佐見耕一 浦部浩之 岡本哲史 北野浩一 咲川可央子 佐藤美由紀
澤田真治 清水達也 高橋百合子 田中高 谷洋之 田村梨花 幡谷則子 浜口伸明 久松佳彰 廣田拓
松井謙一郎 三田千代子 宮地隆廣 村井友子 村上善道 安原毅 山岡加奈子 山崎圭一 山本純一

視点を変えるとまったく違った京都が見えてくる。
キンちゃんが世界的作詞家の詩集を初翻訳！



クリス・モズデル

密詩集一絹の都

THE CITY THAT SILK BUILT
The Courier Collection

クリス・モズデル(詩)／キン・シオタニ(訳)

◆ジャンル：詩集／京都の旅／エッセイ

クリス・モズデルは、YMOをはじめ
坂本龍一、山下達郎、シーナ&ザ・ロケ
ツツなど、日本の重要な音楽シーンに多
くの詞を提供してきたイギリスの詩人で
ある。彼の作詞でYMOの代表曲である
「ビハインド・ザ・マスク」がエリック・
クラプトンやマイケル・ジャクソンにカ
バーされたように、独特的世界観を音楽
界に加えてきた。そんな彼に僕は大学時
代に出会つたのだが、それ以降ずっと慕
い続けている師匠のような存在となつて
いる。言つてみれば、僕に一番影響を与
えた人物である。

二〇一三年、京都を愛し続けているクリスは、約一年間その地に滞在して八八
の詩を書き上げた。その翻訳を頼まれた
僕は、単語を調べ、クリスに確認すると
いう作業を一年間ほどかけて繰り返した。
平安時代の京都では、ものすごい数の和
歌が男女の間でやり取りされていたわけ
だが、この詩集も同じく男女間のやり取
りという形をとっている。

そこに表されている「鯉が書を書いて
いる」、「タケノコはまるでロケット」、
「瓦屋根は龍の鱗」などといった表現は、
日本人にとっては新鮮なものに映る。あ

るモノを別な角度から観察し、作詞家と
してではなく純粹に自身から発せられ
た言葉の鎖は、まるで読者にからみつい
てくるような錯覚さえ覚える。

掲載されている写真是クリスが京都で
撮影したものだが、ここにも彼独特の視
線が感じられる。そこに、僕もいくつか
の版画を提供させてもらつてるので、
読者のみなさんはこのコラボレーション
も楽しんでいただきたい。また、クリスの
アイデアで英語の訳を掲載したが、
これは京都を旅する外国人に向けたもの
で、「風呂敷」や「団子」などがどのよう
に説明されているのかを、英語の勉強が
てら読んでいただきたい。本書とともに
京都へ行くと、これまでとは違つた古都
に出会うことだろう。ひょっとしたら、
同じ本を手にして鴨川沿いを歩いている
外国人に会うかもしれない。

(キン・シオタニ)

A5版並製 一九二頁 予一八〇〇円
ISBN978-4-7948-0986-5
11月刊

好評
キン・シオタニ(訳)
刊 人生という限りある時間のなかから
永遠を見つけようとする青年
一八〇〇円

訳者 イラストレーター。学生時代は貧乏旅行にあけくれる。1995年に発表されたポストカード「長い題名シリーズ」で注目され、以降、多くのメディアにイラストや文章を提供する他、作詞や新作落語の台本も手がける。現在tvkで散歩番組『キンシオ』に出演中。



福島県いわき市久之浜、仮設で展開する
「浜風商店街」。

震災後3年、復旧・復興の格差、人口減少、高齢化など深刻な課題
が浮き彫りに。被災地の人ひとと共に歩むための現場報告、第4弾。

東日本大震災と 地域産業復興 IV

2013.9.11～2014.9.11
「所得、雇用、暮らし」を支える

関 満博

◆ジャンル：地域産業／震災復興

三年を経過した被災地の地域産業の「現場」からは、いくつつかの声が聞こえてくる。それに耳をすませると、復興の度合いや内容の違いがみえてくる。まず津波被災地と放射能被災地の違い、津波被災地の中でも岩手県と宮城県の差、そして、福島の放射能被災地の南北格差が明確になってきてる。さらに、被災の周辺で取り残された地域もある。その置かれている状況の微妙な違いが、人びとやその支えとなるはずの地域産業に深い影を落としている。

津波被災地と放射能被災地に共通するのは、人口減少と高齢化の進展であろう。福島第一原発二〇キロ圏で警戒区域が解除され、日中の立ち入りと事業再開が可能になった浪江や南相馬の小高区などでは、「戻るか、戻らないか」という問い合わせ現実的なものになり、幼い子どものいる家庭は「戻らない」ことを選択していく。その時、地域は人口の大幅減少に直面する。被災地に残る高齢者たちは「若者のいないまちは消える」と語る。

この点、仮設商店街に入居する商店やサービス業などの生活産業は辛い。これらは地域の人ひとの「暮らしを支える産

業」なのだが、入居期限は五年といわれ、すでに三年を経過した現在、次への見通しが立たない。事業者自身がすでに高齢化しており、後継者はいないというケースが少くない。このような事情の場合、新規投資を行うことは現実的でない。多くの事業者は、現在の仮設店舗が朽ち果てるまで留まることを願っている。人がいなければ定住は難しい。ここでいう「人」とは、魅力的な仕事の場を求める人であり、また、そこで暮らしていく人である。

いま、復旧・復興に向かう被災地の地域産業は、人びとが地域でいかに豊かに、そして安心・安全に暮らしていくのかと、いう課題に応えることを求められている。シリーズ四冊目となる本書では、福島県を中心に、このような「所得、雇用、暮らし」を支える産業の「現場」に焦点を当てた。被災地の復旧・復興の過程は、人口減少、少子高齢化に向かう日本の「未来」、私たちの「未来」を指し示しているのである。（せき・みつひろ）

A5上製

ISBN978-4-7948-0987-2

予三六八頁 予三八〇〇円

11月上旬刊

著者 1948年生まれ。明星大学経済学部教授、一橋大学名誉教授。博士(経済学)。東日本各地の震災復興・産業再生にアドバイザーとして携わる。代表作『東日本大震災と地域産業復興I～III』『鹿児島地域産業の未来』のほか、『震災復興と地域産業 1～5』など編著書多数。

哲者 内山節の世界

『かがり火』編集委員会編

青年を「哲学の苦痛」から解放してくれる哲人の思想と言葉のエッセンス！ 民衆の哲学の豊穣な森へようこそ。

四六並製 三七六頁 小口白絵 二〇〇〇円

『日本農業新聞』紹介
ISBN978-4-7948-0976-2



「昔はよかつた」と言つけれど

大倉幸宏

〔戦前のマナー・モラルから考える〕道徳問題の背景と本質を考察、社会を見るもう一つの視座を提示する。

四六並製 一五六頁 二〇〇〇円

ISBN978-4-7948-0954-4



最新刊

ISBN978-4-7948-0982-7



A5並製 一四〇頁 二〇〇〇円

ふつともはれても

川和保育園編 / 寺田信太郎・秋華一義筆・写真

〔川和保育園の日々と「1・1・3のつぶやき」〕父母らと協働でゴペルニクスの発想転換が行われた園庭の宇宙へご招待。

四六並製 一四五頁 二〇〇〇円

『週刊読書人』他書評
ISBN978-4-7948-0964-3



四六上製 三〇四頁 二六〇〇円

ハムレットの大学

岡山茂

大学と人文科学の歴史と未来を、「3・11・フクシマ以後」の視座から編み直す柔軟な思考の集成。

四六上製 三〇四頁 二六〇〇円

Flannery O'Connor『カトリック女性作家』(一九六四年)カトリック女性作家。プロテントントン州に生まれ育つ。南西部を背景としたグローバルな小説を書いた。人間の魂を深く探る普遍的な小説を書いた。

四六上製 予三〇〇頁 予三四〇〇円

近刊

メツセンジャー 緑の森の使者

L・ローリー／島津やよい訳

相互扶助の平和な森にしひよる不吉な影とは？ 人類の行く末を映しだす壮大な四部作、待望の第三弾！

四六上製 一三三頁 一五〇〇円

好評刊・全米映画公開
ISBN978-4-7948-0977-3



近刊
ISBN978-4-7948-0981-0



〔キリスト教的西洋の脱構築〕単一の答えを求める近代的思考を凌駕し、「人間＝世界」を取り戻す為に。

四六上製 二五〇頁 二七〇〇円

アドランソン

J・H・ナノシー／メランベルジエ真紀訳

〔デンマーク女性ヨハンネ・ミユンターとの交流〕異国との交流を通じ、知られざる国際人の生涯を辿る。

四六並製 二五六頁 二四〇〇円

明治の国際人・石井筆子

長島要一

〔デンマーク女性ヨハンネ・ミュンターとの交流〕異国との交流を通じ、知られざる国際人の生涯を辿る。

四六並製 二五六頁 二四〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-0980-3



フアナリー・オコナーとの和やかな日々

B・ジエントリーカ・アマン編 / 田中浩司訳

〔オーラル・ヒストリー〕神と人間の問題を描いた短篇の名手、夭折の作家の内奥に迫る。作家の実生活を知る人々へのインタビューを通じ、人間オコナーの素顔が甦る。

ISBN978-4-7948-0984-1

四六上製 予三〇〇頁 予三四〇〇円

近刊

戦争を指導した 七人の男たち

マルク・フェロー／小野 潮訳

〔並行する歴史〕「われわれの時代の問題によりよく対処するためには」。アナル学派の重鎮が日常史研究の経験を生かして従来の分析を一新、新たな大戦像を提示。

ISBN978-4-7948-0971-1

近刊

四六上製 予五〇〇頁 予五〇〇〇円

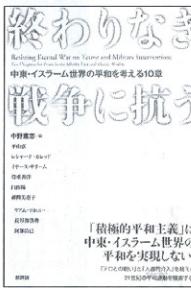
著者 Marc FERRÉO
ロシア史 映画史を中心とし、広い題材を扱う著書を多くものとする。雑誌「アナル」の共同主宰者、社会科学高等研究院の研究指導者。

終わりなき戦争に抗つ

中野憲志編著

〔中東・イスラーム世界の平和を考える10章〕「積極的平和主義」を超える21世紀の平和運動を模索する。

四六並製 二九六頁 二七〇円



『SANKEI EXPRESS』紹介
ISBN978-4-7948-0979-7



夢をかなえる
障害者アスリート
25%の機能を100%活かす
TE-DE マラン実行委員会編
渡辺 敏明著
出でないへーへーで走れない! フライイフの障害者が
出来ることを
「やる!」「続ける!」「伝える!」
はるかに夢を叶える! 2018年版

夢をかなえる
障害者アスリート
TE-DE マラン実行委員会編
渡辺 敏明著
全国八〇〇〇キロに及ぶハンドバイ
クの壮大な旅の記録。障害者アスリ
ーとの人生哲学、日本の課題に迫る。
四六並製 二七二頁 二三〇円

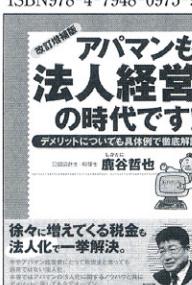
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会社（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

近刊

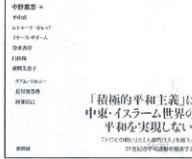
好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



改訂増補版 アパマンも
法人経営の時代です!
公認会計士・税理士 鹿谷哲也
〔デメリットについても具体的で徹底解説〕 第一人者による関係者必
携・待望の処方箋集、改訂増補版!
A5並製 三六〇頁 二三〇円

『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

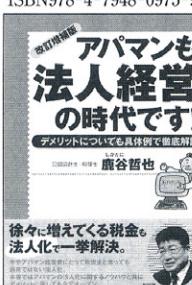
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

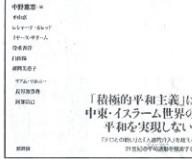
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

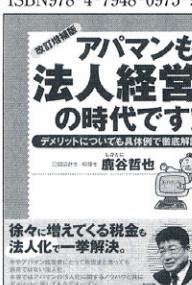
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

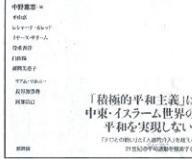
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

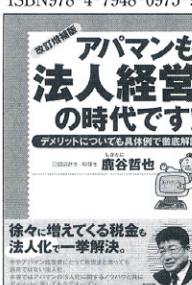
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

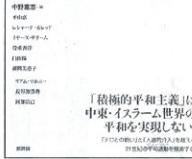
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

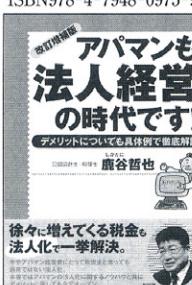
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

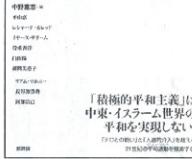
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

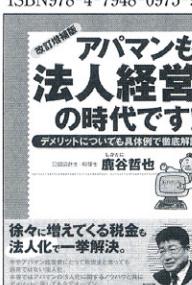
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

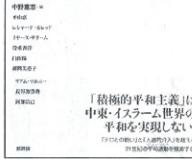
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

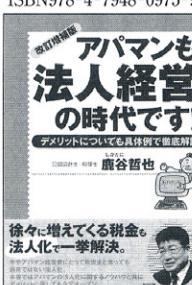
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

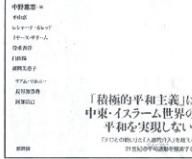
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

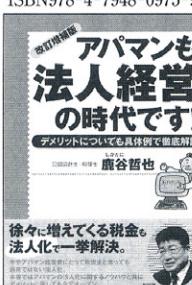
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

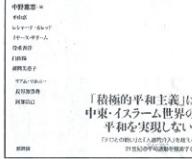
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

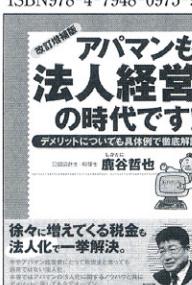
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

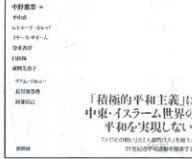
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

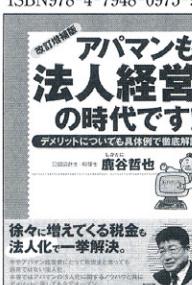
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

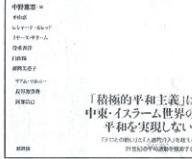
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

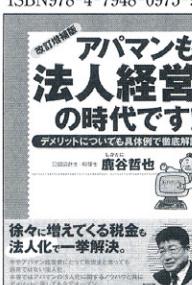
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

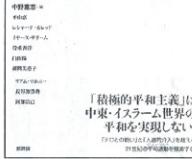
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

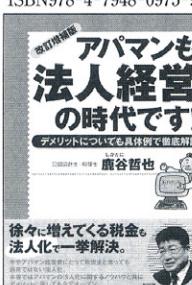
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

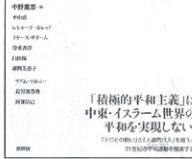
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

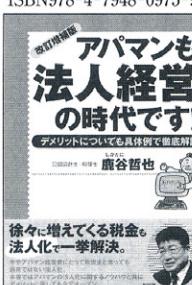
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

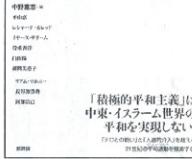
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

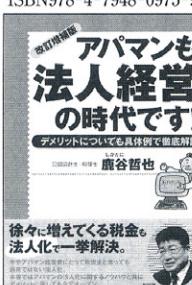
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

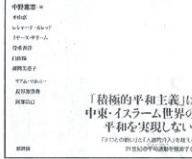
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

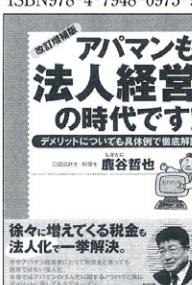
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

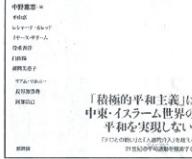
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



『週刊NY生活』書評
ISBN978-4-7948-0976-6

川畠嘉文
オトトジヤーナリストが見た世界
想像してほしい、写真的に向こうにある世界を



六四並製 一二〇頁 二二〇円

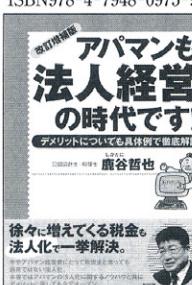
著者 大学講師
吉田助八〇年生まれ。東京理科学
校卒業後、専門助教としてスボーリン社
会会（共著）「オリンピックの遺産」
の社会会（二〇一三年青弓社）

ISBN978-4-7948-0883-4

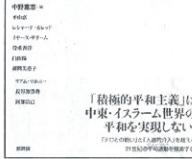
近刊

好評刊

ISBN978-4-7948-0975-9



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-0961-2



小池洋一『社会自由主義国家—ブラジルの「第三の道」』

アカデミズムからのこの真摯な問い合わせは熟読する価値がある

■評者 岸和田 仁(ラテンアメリカ研究家)

アマゾン森林破壊には反対だが、貧困を克服するにはアマゾンを経済的に利用せざるを得ないという現実的問題に対しては様々な持続的開発案が検討されきたが、その有力案アグロフオレストリーは、いわば革新的なハイブリッド農業方法である。すなわち、アマゾン熱帯雨林固有の森林資源を維持しつつその植生環境を生かした、農業と森林の混生的組み合わせ農法といえる。森林伐採なり胡椒とか畜産牧場とかのモノカルチャーモードで、この結果実施された開発方式とすれば、その単純アングチテーゼは、原生林の完全回復という環境原理主義となるが、アグロフオレストリーは環境保

全と農業の共生という「第三の道」といってよい。

このアマゾン開発&環境保全についての具体的議論が行われるようになったのが、わかりやすい一例だが、ブラジル政府の社会経済政策が変わってきたことで、マクロ政治経済環境も変化してきている。すなわち、市場経済至上主義でも国家至上主義(旧来型社会主義的計画経済)でもない、「第三の道」がブラジル政府の行政責任者たちによって構想され具体化されてきたからこそ、アマゾン開発も新しい手法による模索が進められるようになつたのである。

1995年から8年間政権を担つたF・H・カルドーニは、

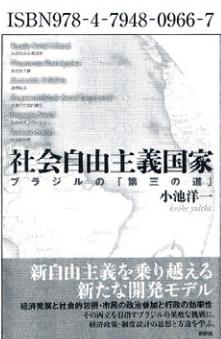
『ラティーナ』2014年9月号

リアルプランによつて経済安定化に成功したが、経済成長や对外不均衡を“犠牲”としてしまつた面もあつた。これは市場信仰が過度であつたからともいえが、カルドーニが志向したのは、経済安定&成長と社会的公正を同時に実現する国家であり、これを理論化した経済学者ブレッセル・ペレイラ(初代行政改革庁長官)が、「社会自由主義国家」と名付けたのだ。

この「第三の道」は、カルドーニ政権(95-02)への政治的反対派として登場したルーラ政権(03-10)も基本線は継承したので、この結果実施された「参加型予算、連帶経済、イノベーション政策、労働政策、都市政策など、

ど、ブラジルが果敢に続けている挑戦からわれわれは多くを学ぶことができる」と考える小池教授による最新研究書が本書である。昨年来広まつた反政府デモについては、「ブラジルでは今世纪に入り分配が改善し、行政は透明性を高めた。こうした社会変化が政府に対するプロテストを生んだ」と解釈する小池教授によれば、ブラジルを教導するどころか、むしろ「日本のブラジル化」が必要となる。

とまれ、ブラジルが試行錯誤中の「社会自由主義」について賛成であれ反対であれ、この真摯なアカデミズムからの問い合わせは熟読する価値がある、と評者は考える。



ISBN978-4-7948-0966-7
A5上製・一四八頁・二八〇〇円

本を売る

趣味としての労働

書店員はもちろん書籍を販売して日々の糧を得ているのだが、書籍の販促のために色々な活動をする。例えば著者をお呼びしてのトークイベントや、SNSによる情報発信、テーマを決めてのブックフェア等々。そうした販促活動の中でも今回は、壁面を使ったパネル展示についてお話をしてもみました。

八重洲ブックセンター本店は、下は地下1階から上は8階までの多層階型書店である。私は4階で人文・政治社会分野の担当を務め

八重洲ブックセンター本店
八重洲ブックセンター本店 4階
北 哲司

の管理・販売はやりがいもあるのだが、同じことをずっとやつていると、少々飽きが来るのも紛れのない事実である。また人文書は地味な表紙が多く、売り場にマイマイチ華やかさが出ない。なにか派手なことをして気を晴らしたいという野望（ささやかですが）は常に胸の中に渦巻いていた。

この夏、新評論刊『フォトジャーナリストが見た世界』（川畠嘉文氏著）のパネル展も行つた。著者の川畠さんは関連書籍も選んで頂き、一緒に販売した。報道写真の持つ力を展示作業中にひしひしと感じた。

本誌表示価格はすべて税抜です。

書評日誌(7・20~9・17)

- 7・20 ◎北海道新聞『ハムレットの大学』（著者談）
- 書日本農業新聞『6次産業化と中山間地域』
- 7月号 ◎書標（ジュンク堂書店）『ハムレットの大学』（福島聰）
- 8・7 ◎高知新聞『6次産業化と中山間地域』
- 8・17 ◎日本農業新聞『哲学者 内山節の世界』
- 8・22 書週刊読書人『ハムレットの大学』（大野英士）
- 8・25 ◎読売新聞（夕刊）『フォトジャーナリストが見た世界』
- 8・30 ◎図書新聞『ハムレットの大学』（岡山茂氏・白石嘉治氏対談）

幸い4階売場は以前美術書とそ
の販促に使用していたこともあり、
壁面に絵画展示用のフックが付いて
いた。そこで空いている壁面ス
ペースを利用し、人文書の出版社
さんのご協力のもと、刊行記念パ
ネル展示を月替りで行うことにつ
いた。

- 展示スペースは横4・7メートルと結構広い。通常は新刊発売に合わせ、出版社さんにより内容に沿った写真やイラストパネルを用意してもらい、展示する。お客様の反応は様々だが、喜んだり反省したりと、次のパネル展への教訓にしてきた。壁面に大きな写真パネルがあると迫力もあるし、何よりも依頼・折衝・準備・展示という過程 자체が面白い。いい気晴らしになる。
- 8／下 ◎出版ニュース『ハムレットの大学』
- 9・4 ◎朝日新聞（兵庫版）『南国港町おばちゃん信金』
- 9・14 ◎日本農業新聞『哲学者 内山節の世界』
- 9・17 ◎SANKEI EXPRESS『夢をかなえる障害者アスリート』
- 9／下 ◎出版ニュース『哲学者 内山節の世界』
- 10月号 ◎時局『フォトジャーナリストが見た世界』
- [3・31] 書PRIME（明治学院大学国際平和研究所）『脱「国際協力」』（勝俣誠）、2014年度前期 ◎イベロアメリカ研究第36巻『イコンとしてのチエゲバラ』（野中雅代）]

書評 紹介 関連記事

本を読む

3・11以後を生きるヒント

3・11から4年が経過しようとしている。政府やマスコミはまるで震災がなかつたかのようないふたつを演じようとしている。本書を読むと、復興とはただ単に以前のような便利で快適な経済効率重視の社会を復活させることではないと痛感する。さまざまなボランティア支援活動によってその重要性が改めて示された「水平方向のネットワーク化」をはじめ、自治体間・地域間の連携を今後の復興にいかに活かしていくかを深く考えさせられた。何よりも大切なのは、これからも継続的に被災地へ足を運び、現状を知ることである。被災から時を経た今こそ読まれるべき重要な内容が満載の書である。(武藏野市 竹内邦憲)

感銘を受けました。本書は氏を別の角度から紹介しており、とても参考になりました。いい本です。

(川崎市 遠山雄一郎 75歳 年金生活者)

「昔はよかった」と言うけれど

今年4月に教育勅語の原本が発見された折、文科相が「至極まともな内容」と発言したことが報道されました。しかし、本書は「過去の事実を正確に、より客観的に、より多角的に把握する」ことの大切さを、多くの具体例を示しながら教えてくれました。

(柏市 加藤義明 64歳 会社員)

好評刊

3・11以後を生きるヒント

〔普段着の市民による支線の思考〕
〔好評刊予定 生江 明編 二五〇円〕

骸骨の聖母サンタ・ムエルテ
〔現代メキシコのスピリチュアル・アート〕
〔好評刊予定 宮原洋一撮影 二〇〇円〕

きのうのつづき

〔環境にかかる保育の日々〕
〔あんすく幼稚園編 宮原洋一撮影 二〇〇円〕

56歳 市役所勤務

哲学者内山節の世界

内山さんの本を10年前に読んでとても感動しました。氏が講師の勉強会に数年間通い、その人柄に

編集部から

11月上旬刊『ラテン・アメリカ社

会科学ハンドブック』は、半世紀にわたり中南米―日本の相互理解に尽力してきた学会が総力を挙げて贈る、中南米研究の最新・最良の手引書です。第一線の研究者26名が、8つのテーマごとに重要なトピックをわかりやすく解説。この1冊で、中南米を社会科学的に捉えるための視座を鍛えることができます▼ロングセラー既刊・

地域研究のダイナミズムを伝える改訂新版『ラテン・アメリカ研究への招待』、地域固有の社会構造と政治文化を懇切に解説した『全面改訂版 ラテン・アメリカ政治と社会』も併せてどうぞ。

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊『P.R誌・新評論』を定期的に送付しております。

入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートへガキを累計5枚お送りいたしました。お名前・郵便番号・ご住所、電話番号等を明記のうえ、弊社宛にお申込みください。

お名前希望の方は小社HPフォームからお送りいたたかく、メールまたはガキにて、お返し・SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。

営業部から

「経済成長」「平和改憲」そして「国際協力」。美名のもとで何が奪われ、何が失われているのか。勇ましい議論を超えて「共生」の本質に迫る、『南国港町おばちやん信金』は、共生、支え合い、支援のありうべき姿を、ユーモア溢れる筆致で鋭く描いています。

道の駅／地域産業振興と交流の拠点
（道満博・酒本宏編 二五〇円）

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊『P.R誌・新評論』を定期的に送付しております。

入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートへガキを累計5枚お送りいたしました。お名前希望の方は小社HPフォームからお送りいたたかく、メールまたはガキにて、お返し・SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。